

## 7-5 報酬・積算体系特別委員会

体系の課題

### 1. 委員会の概要

#### (1) 活動目的

「調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会」において、品質確保、入札・契約制度等の個別テーマが設定されていることから、個別テーマ毎での対応を検討する。

また、改正品確法を受け、担い手の育成・確保の観点から魅力ある建設コンサルタントに向けて、業務環境・業務執行・積算・コスト上の課題に対して、様々な視点から分析・評価を行い、具体的な対応策を検討する。

これらの検討結果を基に、協会としての統一見解をもって、国土交通省と協議を行っていくための検討を行う。

#### (2) 委員の構成

上記のように検討が多岐に渡ること、「要望と提案」と密接に関係することを踏まえ、直接関連する委員会委員長または副委員長、専門委員会委員長を委員としている。

### 2. 主な活動報告

#### (1) 委員会の開催

委員会は開催していないが、企画委員会と連携し現報酬・積算体系の課題を踏まえた論点を整理した。

#### (2) 検討内容

a) 業務実態に沿った下記報酬積算体系の課題の抽出・対応方法の検討（未来塾との連携・調整）

- ① 不合理な歩掛・積算体系の改善における課題
- ② 技術者単価の継続的な引き上げ要望及び技術者職階の見直しにおける課題
- ③ 適切な設計変更に向けての契約執行・契約額変更における課題
- ④ 多様な事業推進形態における報酬・積算

b) 対外活動委員会との連携による H31「要望と提案」・【付属資料】の充実化に向けての検討

上記 a) の検討事項等の「要望と提案」【付属資料】・「建設コンサルタント白書」への反映について対外活動委員会と調整した。

### 3. 次年度の活動について

組織再編に伴い当委員会は廃止され、企画委員会・報酬のあり方検討 WG に所掌が移管される。次年度は、下記テーマを中心に検討を進める予定である。

#### (1) 報酬・積算体系の問題点・課題の整理

- ① 業務執行体制や報酬等の実態把握と課題整理
- ② プロポーザル予定価格の実態把握と課題整理
- ③ 間接費、一般管理費の実態把握と課題整理
- ④ 会計法による上限拘束の課題整理

#### (2) 新たな報酬のあり方検討

- ① 諸外国の報酬積算体系の整理
- ② 現行の報酬・積算体系の改善の方向性検討
- ③ 新たな報酬のあり方の提案

#### (3) 関係者との協議・調整

- ① 協会内部の共通認識の醸成
- ② 未来塾での検討課題提案

（報酬・積算体系特別委員会委員長 高野 登）